

## 佐賀市の豊かな自然

佐賀市の中心部は平野に広がる農地が大部分を占め、人々が農業用水と生活用水を得るために作った水路とクリークが網の目のように走っています。これらの水辺環境は、人の手によって定期的に泥上げや刈り取り等の管理が行われることで、魚や水生生物などの生き物が住みやすい環境になっています。

また、佐賀市の北部は背振・天山山系に囲まれた山林地帯となっており、湖や森林、溪流など緑豊かな自然の風景が広がっています。また、南部は有明海に面しており、干潟に生息する珍しい生き物を観察することができます。

## 水辺の生き物

人々が作り出した水田や農業用水路・クリーク、その間に点在する森や堤防沿いの緑地帯は様々な水辺環境を作り、それぞれに適応した生き物たちを育てています。全国的には絶滅の危機にさらされている貴重な生き物も数多く生息しています。

## ニッポンバラタナゴ



環境省 RDB：  
絶滅危惧ⅠA類  
佐賀県 RDB：  
絶滅危惧Ⅰ類種

水がゆるやかに流れる河川・水路を好みます。川底の貝に卵を産みつけます。

## スジシマドジョウ

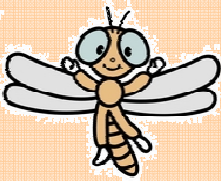


環境省 RDB：  
絶滅危惧ⅠB類  
佐賀県 RDB  
絶滅危惧Ⅰ類種

田んぼなどの一時的水域（ある時期だけ水がたまる環境）で繁殖します。

## アオハダトンボ

佐賀県 RDB：準絶滅危惧種



水生植物が多い清流に住み、青く輝く美しい羽根を持つトンボです。



※ RDB…レッドデータブック（絶滅の恐れのある野生動植物の情報をまとめた資料集）

## 山林の生き物

北部の山林地帯には、深い森の中や涼しい溪流の周辺などに、市街地ではあまり目にするのできない動植物が生息しています。

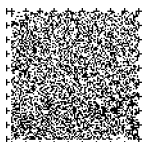
## ツチアケビ

薄暗い林の中などで見られます。秋には赤い果実をつけます。



## タゴガエル

湿地や溪流に生息しています。水辺の岩のすき間などに産卵します。



## 有明海の生き物

佐賀市の南部は有明海に接しています。広大な干潟を持つ有明海には、数多くの固有種（有明海以外では見られない種類）の生き物が生息しており、全国的にも貴重な環境となっています。

### トビハゼ

10cmくらいの小さな体で干潟の上を飛び跳ねます。



### ワラスボ

目は退化していて、大きな口から歯がのぞいています。



有明海の干潟はこのような生き物たちを育むとともに、漁業の場として、また、渡り鳥の越冬の場としても大きな役割を果たしています。

## 白石原湿原（久保泉町大字下和泉）の生き物

白石原湿原は、佐賀市が平成13～14年度に生き物が住みやすい環境づくりを目的として整備を行いました。現在、佐賀市と地元の住民のみなさん「白石原トンボ生せい会」の手によって、除草・水草伐採・施肥・見回り・清掃などの維持管理が行われています。

ここでは四季を通じてトンボや鳥などたくさんの生き物と触れあうことができ、自然観察や散策の場として、多くの方に親しまれています。



コシアキトンボ



カモ



カワセミ



白石原湿原では春から秋にかけて、たくさんのトンボを観察することができます。また、冬にはカモなどの水鳥たちの越冬場所となります。展望デッキや遊歩道から、そっと観察してみてください。

